

勇気ある行動を支えるために「サンキューカード」の配布を開始します



緊急の現場で応急救護を行っていただいた市民の方々へ、感謝の意を表するとともに、その後の心のケアをサポートするための「サンキューカード」の配布事業を令和8年6月1日からスタートします。

救急現場で協力してくださった皆様へ ～救護者の「心」も守るために～

■ 事業の目的

大切な命を救うために一歩踏み出した方のなかには、活動のあとに「自分の処置は正しかったのか」「ショックな光景が目に焼き付いて離れない」といった不安やストレスを感じる方がいらっしゃいます。

本事業は、救護者の勇気に心からの感謝を伝えるとともに、専門の相談窓口を周知することで、皆様の心身の健康を守ることを目的としています。

■ カードの配布について

交通事故や急病による心肺停止など、特に重篤な救急現場において応急救護にご協力いただいた方へ、救急隊員から直接「感謝のカード」をお渡ししています。

カードには、感謝のメッセージに加え、凄惨な現場に遭遇したことによる精神的な不安（PTSD：心的外傷後ストレス障害など）を感じた際の専門相談窓口を記載しています。

■ 市民の皆様へ

救急現場では、皆様の助け合いが何よりも大きな力になります。

勇気を持って手を差し伸べてくれた「あなた」も、決してひとりで悩まないでください。

私たちは、救う人と救われる人の両方を支える体制づくりを目指しています。